

## 刑 事 法 問 題 用 紙

### 注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙は黒インクのボールペンまたは万年筆で記入してください。黒インクのボールペンまたは万年筆を忘れた者は監督に申し出てください。(黒鉛筆・シャープペンシルなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は4ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験番号の番号であるかどうかを確認してください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

【以下余白】

次の文を読み、下記の間1・2に答えよ。解答は、問1は紺色の解答用紙(その1)に、問2は茶色の解答用紙(その2)にそれぞれしるせ。

Xは、甲女が一人暮らしで多額の現金を自宅の金庫に隠していると聞き、その家政婦から邸内の間取、金庫の位置などを詳しく聴き出し、周辺の位置関係も調べてこれらをメモし、友人で粗暴犯や金庫破りの前科のあるYに甲宅から現金を盗ってくれば山分けにすると持ちかけた。Yは、すぐにその気になり、Xが用意したメモや金属警棒兼用の懐中電灯(長さ45cm、重さ1kg)を受け取って、深夜、メモにあった無施錠の窓から甲宅に入り、その金庫の方に向かった。ところが、その晩泊まっていた甲の息子乙が気づき、後ろから金属バットで殴ってきた。Yは肩を強打され、その痛みで激怒して仕返ししようと思うとともに、殺されてはたまらないと思い、持っていた懐中電灯で力一杯、乙の頭を1回殴って逃げた。甲は110番通報しYの人相着衣等を説明したため、Yは約45分後、1キロメートル離れた路上で、持っていた懐中電灯に血が付いていたのを緊急配備中の警察官に発見され、逮捕された。他方、乙は瀕死の重傷だったが救急車で病院に運ばれ緊急手術で一命をとりとめ、約2週間で退院できる見込みとなった。しかし、乙はわがままな性格から医師の指示に従わず治療用の管を抜くなどして暴れ、それが原因で容体が悪化して1週間後に死亡した。

- 1 (1) Yの逮捕は適法か。根拠条文を挙げ要件を列举せよ。(100字以内)  
(2) 捜査機関が、乙の死因を明らかにするため、監察医Aに鑑定書の作成を依頼した。  
その依頼の根拠となる刑事訴訟法の条項を挙げよ。  
(3) A作成の鑑定書の証拠能力について関係条文を挙げて簡潔に説明せよ。(150字以内)
- 2 XおよびYの罪責について論ぜよ(特別法違反はのぞく)。